

校長室だより（1月号）  
「夢実現のために～大切なことは～」

新しい年「令和4年（2022年）」になりました。本年もどうぞよろしくお願いいたします。

年明けから、徐々に新型コロナウイルス（オミクロン株）の感染が報告され、熊本県も新型コロナウイルス感染症の急拡大を受けて、「まん延防止等重点措置」が適用されました。これまでもマスクの着用、検温、健康観察、手洗い、手指消毒等に引き続き取り組んでおりましたが、短縮授業、黙食、検温・記録回数の増加等を更に徹底して実施しています。

さて、1月11日（火）に始業式を実施しました。前述しましたように新型コロナウイルス感染が心配されましたので、感染防止の観点から各教室でオンラインによる始業式を行いました。10月に配備されたタブレット、電子黒板を活用して初めて実施しましたが、事前にリハーサルを実施しており、スムーズに行うことができました。私は挨拶の中で、「鬼滅の刃」を例にあげ、主人公やその回りの人達が、目標を達成するために、日々の努力を絶え間なく行っていること、身近な人を大切に思う心、強い信頼をもって行動していることの素晴らしさを伝えました。また、大谷翔平選手の高校時代の目標設定とそのための取組と努力について話しました。目標を達成するために野球の技術だけでなく、「人間性」や「運」を高めることを目標達成のための一つの目標（スモールステップ）とし、「挨拶」「礼儀」「思いやり」「感謝」「感性」「継続力」「愛される人間」「応援される人間」になれるよう、できるように努力していたことを伝えました。大切なことは、挨拶など当たり前のことがきちんとできること、それを心掛けることで自信に繋がると共に、心が満たされるのではないかと（＝幸福感）と思います。しっかりと話を聞いていた生徒の様子を知り、嬉しく思うと共に、今年も頑張ろうという気持ちになりました。

学校では、感染防止に努めると共に、コロナ禍でも出来ることを考えながら取り組んでいます。「まん延防止等重点措置」の適用前に、普通科生徒が「地域探究～甲佐町を知る～」と題して、甲佐町の地域活性化の取組についての説明を受けた上で、一般社団法人パレットの大滝様の案内で甲佐町の名所等を見学しました。生徒にとって、大変有意義でより甲佐町を知る良い機会になりました。御協力いただいた関係の皆様、御支援いただいた方々に感謝いたします。

また、地域連携型課題研究発表会を実施しました。ビジネス情報科では、インターンシップを受け入れていただいている企業等の皆様をご案内し、取組の成果を発表しました。長期に渡り受け入れ、御指導・御支援いただき感謝いたします。また、お忙しい中に御参観いただき誠にありがとうございました。

最後になりましたが、本校ホームページをご覧ください、ありがとうございます。少しでも、本校の教育内容や学校の様子など、生徒たちの輝く姿が伝われば幸いです。



【教室での始業式】

- ・電子黒板に注目して話を聞いていました。



【地域探究～甲佐町を知る～】

- ・地域を散策しながら、名所等を見学写真（左）旧西村邸、（右）「NIPPONIA」、



【地域連携型課題研究発表会】

- ・PowerPoint スライドを作成して、発表しました。